



●災害に強いまちづくりガイドラインの概要

①策定の目的と利用方法

- ・南海トラフ巨大地震をはじめとする中部圏で起こりうる自然災害に対し、災害に強いまちづくりの推進に資する計画立案や施策実施時の参考資料として策定
- ・都市計画マスタープランや立地適正化計画防災指針、防災・減災対策を総合的に進めるための計画策定、施策実施時の着眼点・留意点を整理
- ・地方公共団体（市町村）の防災・減災、都市計画・都市整備の所管課職員の利用を想定

②対象災害

- ・地震、津波、洪水氾濫、高潮、土砂災害等中部圏で起こりうる自然災害を対象
- ・今回のガイドラインは地震、津波、洪水氾濫（外水）、土砂災害に加え、**内水氾濫に関する内容**を掲載

③改定の考え方

- ・想定災害の追加に伴って新たに必要となる内容を追加・更新
- ・施策や社会状況の変化、**能登半島地震等災害教訓を反映**した修正・時点更新
- ・今後は高潮に関する内容を追加・更新

【計画編】

第1章 災害に強いまちづくり基本事項	
第2章 地震に強いまちづくり	
第3章 津波に強いまちづくり	都市計画マスタープランの見直し
第4章 洪水に強いまちづくり	立地適正化計画防災指針等の策定
第5章 内水氾濫に強いまちづくり	
第6章 土砂災害に強いまちづくり	

※想定災害に合わせて章追加・更新

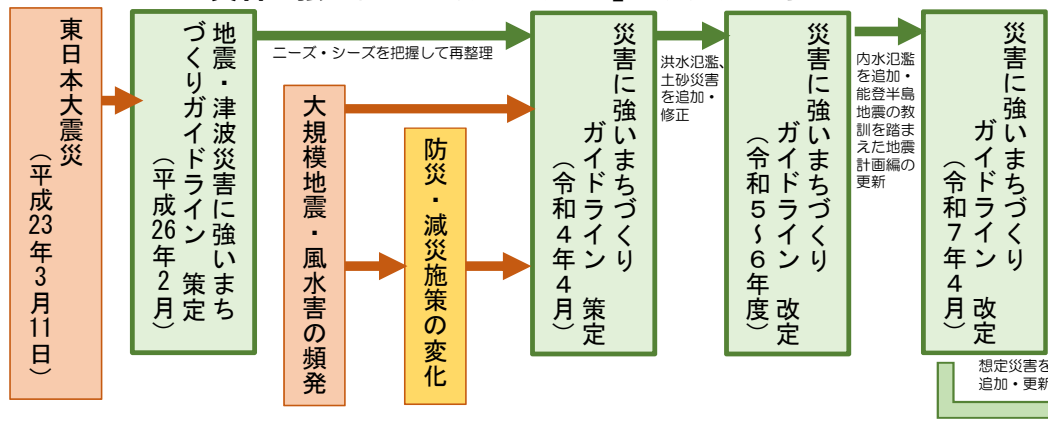
【実践編】

- ・災害種別ごとの取組事例をカルテに整理
- ・【計画編】を参考として策定した災害に強いまちづくり計画に掲げた「まちの将来像」の実現に資する具体施策を検討・実施する上での参考資料

・具体的な防災・減災の取組推進

ガイドラインの構成の概念図

＜「災害に強いまちづくりガイドライン」のあゆみとこれから＞



●令和7年度版の主な改定・追加内容

【地震 計画編】

●改定ポイント！「2-2-3 宅地の液状化対策が必要な地域のまちづくり」

- ◆能登半島地震の被害を踏まえ、宅地の液状化対策を新規掲載
 - ・液状化に関するリスクコミュニケーションの促進をポイントに提示
 - ・個別宅地の対策、公共施設と宅地の一体的な対策の概要を解説

【内水氾濫 計画編】

●ポイント！「第5章 内水氾濫に強いまちづくり」

◆気候変動を踏まえた下水道による都市浸水対策

- ①中長期的な計画の策定
- ②下水道施設の耐水化
- ③効果的なハード整備

◆内水氾濫に強いまちの整備

- ①内水氾濫発生箇所及び下水道施設への被害の把握
- ②氾濫を防ぐ・減らす施設の検討
- ③被害を軽減する土地利用方針の検討

◆企業・住民等による雨水流出抑制等浸水対策の推進

- ①内水対策を促進するためのリスクの周知
- ②企業・住民の取組の推進
- ③住民の自助・共助による浸水対策の取組



図 下水道施設の耐水化の例（浸水しない高さへの燃料タンク室の設置）

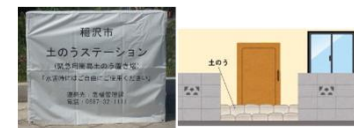


図 行政と住民の協働による内水氾濫対策の例（土のうステーションの設置）

【内水氾濫 実践編】内水氾濫に対応する取組事例を新たに掲載

●ポイント！

◆「内水に強い都市構造の構築」に係る取組事例を掲載

施設単体の耐水化対策や住宅の浸水対策促進の取組事例、官民が連携した雨水貯留対策の実践や土地利用の規制誘導の取組事例を掲載



（出典：『雨水管理計画策定ガイドライン（案）【事例集】』（令和3年11月）
https://www.mlit.go.jp/mi/zukokudo/sewage/content/001729945.pdf）
（注）ユーザーコンサルタンツ社 https://www.ud-c.co.jp/works/mizuno-wadainaki/）



（出典：町田市『グリーンインフラの取組』
https://www.city.machida.tokyo.jp/kurashi/sama/tochiki/eki-syuhemachidukuri/ninamachidamachidukuri/greeninfra.html）

想定災害を随時追加・更新